

# かつしかの

# 第134号

# きょういく

中学生  
海外派遣

# オーストラリアでグローバル体験!



平成29年8月19日(土)から26日(土)まで、区内中学校2年生48名が、オーストラリア・クイーンズランド州へ行きました。

この「葛飾区中

学生海外派遣事業」は、これからのグローバル社会をたくましく生き抜くことのできる人材の育成を目指す「かつしかグローバル人材育成事業」の一環として実施して



いるものです。平成28年度からスタートし、今年度で2回目の派遣となりました。この海外派遣の体験を通して、海外の方々とコミュニケーションする楽しさや、自ら積極的にチャレンジする事の素晴らしさを実感してほしいとの願いを込めて実施しています。

実際に海外に赴くまでに、事前学習会を6回行い、オーストラリアの風土・風習、ホームステイでの過ごし方のほかに、ホームステイ先で「自己紹介」「日本の文化や伝統の紹介」「葛飾区の紹介」ができるよう、英会話の学習を行いました。

初めは、他の学校の生徒同士でグループを作り、英語で話すことにやや緊張と戸惑いの表情が見られました。しかし、回を重ねるごとに、徐々に笑顔も増え、進んで質問したり、英語の表現を確認したりすることができるようになっていきました。

海外派遣先のブリスベンでは、午前中に現地中学校2校に行き、それぞれ英語の授業を受けたり、バディを組んだ現地の生徒と一緒に、様々な授業に参加したりしました。授業を終えると、ホームステイ先



の家族が迎えに来て、それぞれのステイ先へ戻り、ファミリーと共に過ごしました。日本語の通じない国での不安や焦りから、ホームシックになる生徒もいましたが、ファミリーの温

かい配慮や友達同士の励まし合いで次第に克服し、海外派遣団としての結束力にもつながっていきました。

5日目には、オーストラリア・ブーの一室で、グローバル企業で働く日本人の方から講演をお聞きしました。現地で務めるまでの経緯や、日本人として海外で働くことの喜びや苦労についてのお話をいただきました。生徒からも、多くの質問が出され、充実した時間となりました。

各学校で過ごす最終日には、ホームステイ先のファミリーや、現地校のバディとの別れを惜しむ姿がありました。

派遣された生徒は、各校でこの体験で学んだことを発表し、多くの中学生に成果を普及することになっています。海外派遣を機に葛飾区のリーダーとして成長し、将来、グローバル人材として活躍してほしいと、心から願っております。

指導室 ☎(5654) 8471